

| 薬品名 通常量 | 薬価 | 減量 | 主な禁忌 | ワーファリン→DOAC | DOAC→ワーファリン | 持続ヘパリン→DOAC | DOAC→ヘパリン |
|---|---|--|---|---|---|------------------------|------------------------|
| エリキュース錠 (2.5mg/5mg) 1回10mgを1日2回、7日間経口投与した後、1回5mgを1日2回 | 1回10mg1日2回 (1日薬価:1091.2円) 1回5mg1日2回 (1日薬価:545.6円) | ■減量基準なし | ■Cr<30 | ワーファリン中止後PT-INRが治療域の下限未満となったら、DOAC開始 【治療域の設定は医師の判断とする(メーカーより)】 | DOACにワーファリンを併用。 PT-INRが治療域の下限を超えたら、DOAC中止 【治療域の設定は医師の判断とする(メーカーより)】 | ヘパリン終了と同時にDOAC開始 | DOAC中止、次回内服予定時間にヘパリン開始 |
| リクシアナ錠 (15mg/30mg/60mg) 60kg以下) 1回30mg 1日1回 60kg超) 1回60mg 1日1回 ※下肢整形手術後のDVT予防目的 1回30mg 1日1回(通常) 1回15mg 1日1回(当院基準) | 1回30mg1日1回 (1日薬価:538.4円) 1回60mg1日1回 (1日薬価:545.6円) | ・60kg以下) →1回30mg 1日1回 (減量基準なし) ・60kg超) ■15≤Cr<50 ■併用薬に応じて(キニジン硫酸塩水和物、ベラパミル塩酸塩、エリスロマイシン、シクロスポリンの併用) →1回30mg 1日1回 ※下肢整形手術後のDVT予防目的 ■30≤Cr<50 →1回15mg 1日1回 | ■Cr<15 ※下肢整形手術後のDVT予防目的 ■Cr<30 | ワーファリン中止後、PT-INRが治療域(※)の下限以下となったら、DOAC開始 【PT-INR≤1.5】 | 投与中のDOACを半量に減量し、ワーファリンと併用。 PT-INRが治療域(※)に入ったら、DOAC中止 【PT-INR≥1.5】 | ヘパリン中止の【4±1時間後】にDOAC開始 | DOAC中止、次回内服予定時間にヘパリン開始 |
| 試用)イグザレルト錠 (10mg/15mg) 初期3週間はリバーロキサパンとして15mgを1日2回食後に経口投与し、その後は15mgを1日1回 | 1回15mg1日2回 (1日薬価:1091.2円) 1回15mg1日1回 (1日薬価:545.6円) | ■減量基準なし | ■Cr<30 ■HIVプロテアーゼ阻害剤、コピシタット含有製剤、アゾール系抗真菌薬(フルコナゾール除く)投与中 ■中等度以上の肝障害(Child-Pugh分類B又はCに相当) | 発症後の初期3週間は、ワルファリンから本剤への切り替えを控える。 ワーファリン中止後、PT-INRが治療域(※)の下限以下となったらDOAC開始 【PT-INR≤1.5】 | DOACにワーファリンを併用。 PT-INRが治療域(※)に入ったらDOAC中止 【PT-INR≥1.5】 | ヘパリン終了と同時にDOAC開始 | DOAC中止、次回内服予定時間にヘパリン開始 |
| 限定)プラザキサカプセル (110mg/150mg) 適応なし | - | - | - | - | - | - | - |

(※)日本循環器学会が推奨するワルファリンのPT-INRの治療域;1.5~2.5